

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年 6月 10日

【会社名】 楽天株式会社

【英訳名】 Rakuten, Inc

【代表者の役職氏名】 代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史

【本店の所在の場所】 東京都世田谷区玉川一丁目14番1号

【電話番号】 050-5581-6910（代表）

【事務連絡者氏名】 副社長執行役員 最高財務責任者 廣瀬 研二

【最寄りの連絡場所】 東京都世田谷区玉川一丁目14番1号

【電話番号】 050-5581-6910（代表）

【事務連絡者氏名】 副社長執行役員 最高財務責任者 廣瀬 研二

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、2019年12月25日付で、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき提出しました、当社完全子会社であるRakuten USA, Inc.の完全子会社であるOverDrive Holdings, Inc.のAragorn Parent Corporationへの全株式譲渡に関する臨時報告書の記載事項のうち「当該事象の連結損益に与える影響額」が確定しましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

2 【報告内容】

(3)当該事象の連結損益に与える影響額

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

2 【報告内容】

(訂正前)

(3)当該事象の連結損益に与える影響額

本件株式譲渡に伴う譲渡益は、2020年1月末を予定しております譲渡時点の当社におけるOverDrive Holdings, Inc.の連結簿価に基づき算出されるため、改めてお知らせいたしますが、2020年12月期第1四半期の四半期連結損益計算書において、非継続事業の「非継続事業からの純利益」として約400億円を計上する見込みです。

現時点の譲渡益については、2019年12月期第3四半期末の連結簿価に基づき算出したものです。

(訂正後)

(3)当該事象の連結損益に与える影響額

本件株式譲渡に伴う譲渡益は、2020年12月期第2四半期の四半期連結損益計算書において、「その他の収益」として約390億円を計上する見込みです。